

(講演 2)

エキサイト用宗

もちむね

誰かに伝えたい海と港まち

大好きな用宗に観光客を呼びたい

私は9年前に用宗に転居し、気に入って、用宗ライフを楽しんでいます。

(株)CSA不動産は、商業店舗の仲介をしており、いかに人を集めるかを考えてきました。静岡市に観光客を呼び込む仕事と用宗とを結びつけたいと、(株)CSA Travelを2016年11月に設立。不動産と観光の両輪で、静岡市の観光資源の再発見と強化、地域活性化に取り組んでいます。

用宗は、3つの特徴あるエリアに分かれます。

「路地裏エリア」では、郵便配達、猫、おばあちゃん、無人販売の野菜に出会えます。小学生は、知らない人にも挨拶してくれます。

「ビーチエリア」。用宗駅から歩いて5分で海水浴場です。春〜秋の週末はバーベキュー。海越しに富士山が見えます。満月の夜の海は美しいです。サップやシーカヤックを楽しめます。

「漁港エリア」では、毎朝50〜60隻のシラス漁船が漁に出ていく風景は見応えがあります。年1度の「用宗漁港ま



(株)CSA travel
代表取締役
小島孝仁さん

つり」は港とシラスの魅力で大変なにぎわいです。

周辺の観光資源としては、用宗から徒歩1時間で360度のパノラマを楽しめる満観峰、広野海岸公園、大崩海岸などがあります。

用宗の魅力を発信するサイト

観光地づくりにむけて、用宗を紹介するサイト「エキサイト用宗」から着手しました。お店や富士山の見えるスポットの紹介などを5カ国語で発信しています。弊社社員の外国人(ミャンマー、タイ、中国、インドネシア、フランス)5名が、その国の人たちに響く文章を書いています。

古民家を改装したホテル

観光地に必要なのはホテルです。私は旅行が好きで、40カ国に行きました。ホテルは記憶に残ります。特徴のあるホテルをつくれれば、情報が広がります。そこで、古民家を改装した一棟貸しのホテル「日本色」を2017年7月21日、3棟同時にオープンしました。この9年間に、古民家20〜30棟が壊されるのを目の当たりにしたので、その活用

方法を考えていたのです。「千草」は三方を庭で囲まれた古民家。「竜胆」では100インチの巨大スクリーンで映画を楽しめます。「青藍」は、広い庭をドッグランとして利用でき、ペットと一緒に泊れます。

朝食は、地元のおかあさん3名につくってもらっています。夕食は、「スタンダード割烹幸八」「居酒屋じゅん」「古民家を改装したイタリアン」「KURAYA KATO」を紹介しています。

用宗の一番の魅力は漁師さんです。お客様には、漁に出ていく船が見える時刻(6時30分〜7時)と場所をお伝えしています。

8月の宿泊実績は、3棟あわせて総客室数93室に対して53組の予約がありました。稼働率63.4%。東京、埼玉からのお客様が多く、テレビで紹介していただいたので、静岡県東部・西部のお客様も増えました。初の外国人は、ニューヨークからBooking.comで予約が入りました。



お客様の感想は「駅から海が近くて良い」「東京から来やすかった」「近隣住民がとても温かい」「シラスが美味しい」「居酒屋が安くて美味しい」「檜風呂が良い香りだった」「都会の喧騒から離れ、ゆったりと過ごせた」。

静岡に来た理由は①東京から大阪に行く途中に1泊。②関東と関西からの合流地点として仲間/家族で集合した。③古民家に泊まってみたくて。

一休.comのバケーションレンタルのクチコミの評価は、北陸・東海エリアで1位。宿泊したニューヨークからは大変あたった言葉をお聞きいただき感謝しました。

静岡の食材を使ったジエラート店

「日本色」から歩いて3分の居酒屋が閉店したので、静岡の食材を使ったジエラートバー「LA PALLETTE」として改装し、7月15日にオープンしました。屋上にテラスをつくり、海を見ながら食べられるようにしました。8月には6千名が来店。多い日には1日500名以上が来店しましたが、海があるから来ていただけたと思っています。

用宗を拠点に回遊していただく

近くには、丸子宿、宇津ノ谷、岡部宿、花沢の里、焼津港、大崩海岸がありますので、用宗を宿泊の拠点にするこ

とで、クルマや自転車でも丸るルートや満観峰への登山ルートができます。さらに清水都心、東静岡副都心、日本平、静岡都心、オクシズへと、お客様は回遊していくのではないかと。

静岡は、山と街と海が近い。これを知ってもらうためには、一度来てもらう必要があります。